



保健目標



みんなで成長を
喜びましょう



いのちのおはなし

道組を対象に『いのちのお話』をしました。命の始まりから、胎児が育っていく経過を人形やパネルを使いながら話し、自分達が大切に育てられていることを、子ども自身が感じ、その命や心を守って欲しいことを伝えています。保護者の方にも参加をしていただいて、お子様の生まれた時のことを思い出してもらい、子どもの成長を喜んでもらう機会になればと思っています。



ほけんだより

第 457 号 令和 8 年 3 月 1 日 光明第二保育園

今年度も残すところあと1か月になりました。1年前を思い返し、子ども達一人一人の表情や行動に、あらためて成長を実感しています。みんな元気に新年度を迎えられるよう、最後のひと月を大切に過ごしましょう。

3月1日~3月7日は
「子どもの予防接種週間」



3歳以降は予防接種の数が減るため、つい忘れがちですが、日本脳炎やMR、流行性耳下腺炎などの追加接種があります。追加接種を受けないと免疫が十分につかないため、接種し忘れないようにしましょう。



成長曲線でお子さまの成長を確認しましょう



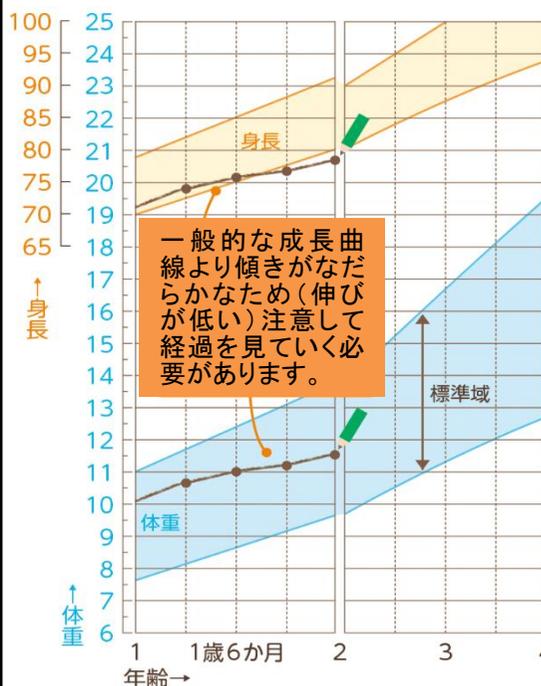
成長曲線は縦軸に身長と体重、横軸に年齢（月齢）をとったグラフです。横軸は、0歳時期は1か月おきに、1歳時期は3か月おき、2歳以降は半年おきに目盛りを取ってあります。2歳までの目盛りが細かいのは、それだけ子どもの成長が著しいからです。

体の成長は、心身の発達と深い関係があります。身長と体重の育ちを成長曲線で追っていくことで、万が一、問題が生じたときにも早く見つけられます。

注意が必要な時って

どんな時？

成長曲線に数値を記録したときに、成長曲線のカーブと、お子さまの成長が平行に進んでいるかどうかをチェックします。成長曲線よりも傾きがなだらかな場合は、成長障害のサインの可能性があります。健診時に指摘があった場合は、早めに医療機関の受診をお勧めします。



身長が高い・低い個性！
伸びるのが早い子も
遅い子もいます。
身長と体重のバランスが
大切です。



母子健康手帳を見直してみよう

母子健康手帳を使用するのは主に6歳までですが、それ以降も大切に保管しておきましょう。

大きくなってから、本人が成長を振り返るときにも母子健康手帳は便利です。

